

(1) 1989年1月10日

1989年

1月10日

## 新年特別号

発行 守谷町議会  
 編集 守谷町議会事務局  
 TEL 02974(5)1111(内56)  
 茨城県北相馬郡守谷町大字守谷  
 甲631~1

もりやまち

## 議会だより

もくじ

- ①ページ 正副議長あいさつ
- ②ページ 各議員あいさつ
- ③ページ 請願陳情執行状況
- ④ページ 請願陳情執行状況



己  
春

守谷町スポーツ少年団サッカー大会（常総広域クラウンド）

一九八九年の年頭に当たり町民の皆様に御挨拶申上げます。昨年中は公私共に格別の御支援と御協力を賜り厚くお礼を申し上げる次第であります。

不肖私、昨年三月一日の初議会におきまして副議長の要職に就くことになり、早一年を迎えるとしております。この間、私の以前からの信条であります「為せば成る」の言葉をモットーに議長の女房役として議会の円滑化に努めて参った



町民の皆様、一九八九年の新春を迎え、皆様方の御健康と御多幸を心からお祈り申し上げます。

昨年は町議会議員の任期満了に伴う一般選挙が行われ、私は選挙後の初議会におきまして議長の職に引き続き御推挙いただきました。

改めて議長としての重責を痛感し、町民の皆様の御信頼と御期待に応えるべく最善の努力を傾け、円満なる議会運営のために決意を新たにいたしております。

守谷町も本年は町村制施行百周年という記念すべき

年であり一層の飛躍が期待されるところであります。

昨年は九月末に本町の人口が三万人を突破いたしまして、十万都市をめざす守谷町にとりましては、この上もない喜びと大きな意義を感じます。道筋網におきましては、常総ふれあい道路が取手駅西口から北守谷まで開通し、国道二九四号線の交通緩和が図られました。その他、野木崎・大木地区の工業団地の着工、南守谷団地の竣工、仮北守谷第二小学校の建設等、多くの事業が推進され

特に常磐新線を軸とした新しいまちづくりにあたっては、駅前広場の整備はじめ、周辺開発を含めた総合的計画が必要と考えられるわけですが、私たちちはこの機に将来を展望し、今日

着実に進んでおります。しかししながらその反面、開発地域と既存の地域との生活環境に格差が生じているのが現状であります。二十一世紀に向かって一層豊かなまちづくりと財源確保を図るために長年懸案となっていました野木崎・大木地区の工業団地が造成着工の運びとなり、さらには新庁舎の位置の決定や守谷東特定土地画整理事業の認可がおりるなど、本町のまちづくりは

ところであります。

守谷町は常磐新線の乗り入れが約束されており、町民の皆様もその早期実現に大きな期待と希望を寄せられています。また昨年は、職住一体のまちづくりと財源確保を図るために長年懸案となっていました野木崎・大木地区の工業団地が造成着工の運びとなり、さらには新庁舎の位置の決定や守谷東特定土地画整理事業の認可がおりるなど、本町のまちづくりは

守谷町議会副議長

皆川哲男

## まちづくりをめざして



守谷町議会議長

大久保隆司

十万都市をめざして  
飛躍発展の年に

の情勢に誤りなく対処するため、十分なる審議検討を行なうべきだと考えております。このように当町は、首都圏近郊地帯として益々の発展が期待されるわけですが、他方、高齢化社会や高度情報化社会の到来などによる新たな課題にも直面しております。このような状況の中で、私たち議会人は、社会の変貌とともに多様化複雑化する住民ニーズに応えるべく、生活環境の整備をはじめ、産業の振興、教育文化の充実など、住民福祉の向上に努めていきたいと考えております。

最後に、二十一世紀にふさわしい「ふるさと守谷」を実現するため、議員全員が力を合わせて努力していく覚悟でございますので、今後とも一層の御指導、御支援を賜りますようお願い申し上げます。

本年も十万都市を目指した大事業が山積しており、新庁舎の建設をはじめ、守谷乙子・高野土地区画整理事業や稻戸井調節池総合開発事業等、諸施策の実現に向けて積極的な対応が急務であると感じます。また、高齢化時代の中での福祉施策の充実や、心豊かな教育と文化的振興、農業生産基盤の整備、さらには守谷駅周辺整備と旧市街地の活性化等、新しいまちづくりに対する課題解決のため、議員全員が一致協力して取り組んでいかなければならぬと存じます。

町民の皆様におかれましても議会活動を十分御理解いただきまして手厚い御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。





# 請願・陳情採択案件執行狀況

採択年月日	件名	提出者	執行状況
S 62. 12. 19 (第4回定例会)	左近町地先側溝施設に関する陳情	守谷町大字守谷甲 904—10 左近区長 片桐誠二氏ほか5名	本路線は守谷東特定土地区画整理事業の開発と関連があるため、十分検討して計画的に整備する予定である。
"	取手西口北守谷線、鈴塚交差点の信号機の設置に関する請願	守谷町大字鈴塚 325—1 鮎川公一氏ほか426名	取手警察署に対し信号機の早期設置を要望したが、取手警察署管内でも約70カ所もの設置要望があるため、財政的あるいは交通量等から早急に設置することは難しいとのことである。
S 63. 3. 19 (第1回定例会)	大野地区県営土地改良事業地元負担金の補助に関する陳情	守谷町大字野木崎 1798—1 寺田平三郎氏ほか19名	補助する方向で現在協議中である。
"	東根切地区道路拡幅改良工事に関する請願	守谷町大字高野 471 岩田重夫氏ほか127名	昭和63年度中に町道及び民地等の境界立会いを実施し、年次計画で整備する予定である。
"	乙子地区道路拡幅改良工事に関する請願	守谷町大字乙子 384—1 菊地貞助氏ほか77名	昭和64年度から境界立会い及び測量等を実施し、計画的に整備する予定である。
S 63. 6. 18 (第2回定例会)	常総線の各駅前の改善を求める陳情	守谷町大字立沢 100 金杉 昇氏ほか101名	北団地内の街灯及び遊歩道内の公園灯36カ所を昨年9月に新たに点灯した。 常総線各駅ホームに点字ブロックを設置するよう、町身体障害者福祉社会による関東鉄道(株)への陳情を要請した。
"	ユニー入口交差点への信号機設置に関する請願	守谷町久保ヶ丘 2—5—4 久保ヶ丘2丁目自治会 会長 中村信行氏	県公安委員会による設置は財政的にも難しいとのことであり、現在ユニー(株)と(株)新都市サービスの負担により設置すべく寄付手続き中である。
"	向崎公民館建設に関する請願	守谷町大字野木崎 483—1 鈴木 秀氏ほか90名	地区公民館の建設費補助については、町規則により限度があるため、農村集落センターとして補助事業で実施できるよう調整を進めている。
S 63. 9. 21 (第3回定例会)	下ヶ戸町地先信号機設置に関する請願	守谷町大字大柏 1004 大畠光義氏ほか2名	取手警察署に対し信号機の早期設置を要望したが、国道294号線及び常総ふれあい道路の信号機については、以前から要望している箇所も未だに設置できない状況であり、早急に設置することは難しいとのことである。
"	保育ママ制度に関する陳情	守谷町御所ヶ丘 5—3—3 小山季廣氏ほか6名	保育ママ制度を早い時期に実施できるよう検討中である。
"	東坪地区生活道路整備に関する請願	守谷町大字板戸井 2395 中村政夫氏ほか12名	昭和64年度から境界立会い、及び路線測量等を実施し、計画的に整備する予定である。
"	岩東町会私道舗装工事促進に関する請願	守谷町大字守谷甲 4808—83 岩東町会区長 宮崎勝利氏	昭和64年度から私道部分についての境界確認及び測量等を実施し、私道寄付行為による所有権移転登記が完了し、町道の認定がされたら計画的に整備する予定である。



うわざ話というのは面白いものです。とくに対象となる人物の好ましくない面の話題や、ある人がほかの人によく知られたくないと思っていることを話題にしているとき、その人の目は好奇心に輝いているものです。

うわざが面白いのは無責任な匿名性をもっていること、ふだん何となく圧迫感を受けたり、しゃくにさわると思っている人の弱味を語り合うことで、心の中にしまっているものを発散させるからです。当事者がその場にいないので、言いたいことが言えるし、当人から反論される恐れもないという安心感もあります。

うわざはもともと無責任なもので、したがって対象となる人物に対し嫉妬憎悪、恐怖、反感、軽べつというようなマイナスの感情をもっているときには、うわざが伝えられていく間にたくさん尾ひれがついて、誇張したものになってしまいますが、たとえばAという人をたまたま大きな病院の廊下で見かけた人が、その事実を単なる事実として友人に話したとします。

もつと自分の意見を相手に述べ、ひとつの論点をめぐって相手の意見を真剣に聞き、それぞれの考え方を深めていくということはできないものでしようか。

わが国の現在の生活環境は決して単調ではありません。新しい事件が生じ、社会の状況も刻々と変化していくきます。自分を啓発できる話題はたくさんあるはずです。子供は親の日常生活の仕方を見て、多くのことを習得していきます。話題の選び方も当然その中に含まれるのです。

新しい家族  
夫婦で子育て

うわさ話